

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

◆ウチダの漢方製剤◆

ウチダの桂枝茯苓丸

ケイシブクリヨウガン

ウチダの桂枝茯苓丸は漢方処方にしたがって、生薬を配合し粉末化して丸剤としたものです。



使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 今までに薬等により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことのある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：
月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身（打撲症）、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

（効能・効果に関する注意）

^{ちのみちしよう}
注）「血の道症」とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

用法・用量

次の1回量を1日3回食前又は食間に服用する。

年齢	1回量
成人（15歳以上）	20~30丸
15歳未満7歳以上	13~20丸
7歳未満	服用しないこと

（用法・用量に関する注意）

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本品9g(90丸 1日分)中
 ケイヒ 4g
 ブクリヨウ 4g
 ボタンピ 4g
 トウニン 4g
 シャクヤク 4g
 } 以上の割合で混合し 8.083g
 粉末化したもの
 丸薬の結合剤としてハチミツ・カルメロースNaを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 小児で1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り曲げて保管し、2日以内に服用すること（分包剤のみ）。

●お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

株式会社ウチダ和漢薬 お客様相談センター
 TEL 03-3806-4141
 受付時間 9:00~17:30（土、日、祝日を除く）

本剤は生薬を原料としていますので、製品により多少色が異なることがあります、効能・効果にかわりはありません。



株式会社 ウチダ和漢薬

* 新潟県上越市大潟区蜘蛛池 1755-3